【小6】等しい比：二つの量に同じ変え方

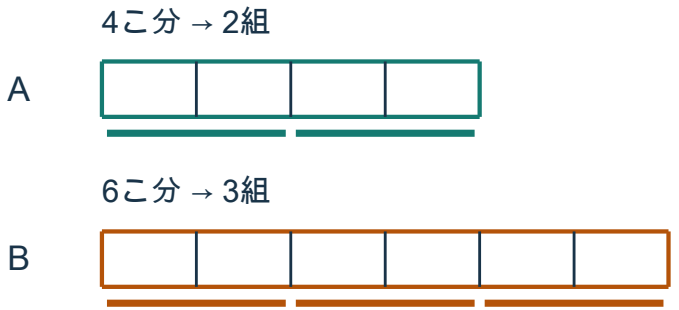
考える手がかり

Aは同じ一つ分の4こ分、Bは6こ分です。A：B=4：6です。

どちらも2こずつまとめると2：3。両方を同じ2で割り、関係は変わりません。

比の値はA÷B=4/6=2/3です。Aが全体に占める割合4/(4+6)とは分けて考えます。

見本：同じ区切りと、二つずつのまとまり



どちらも同じ長さの一つ分。2こずつまとめる。

自分の図と式でたしかめる

同じ一つ分で区切った、A6こ分とB10こ分の二本の図を自分で作ります。

両方の区切りを同じ数ずつまとめ、最も簡単な整数の比に直します。

単位の違う量を比べる場合は、先に同じ単位へそろえた表を作ります。

自分の同じ一つ分· まとめ方· 比の値

【小6】比で分ける：全体は何こ分か

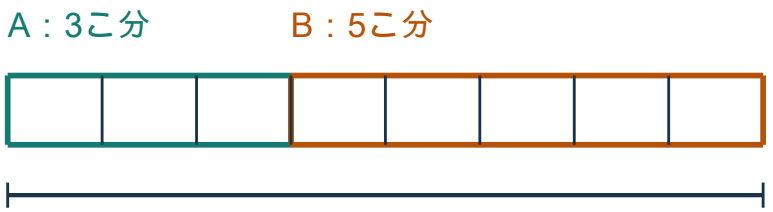
考える手がかり

全部で64個をA：B=3：5に分けます。全体は3+5=8こ分です。

共通の一つ分は64÷8=8個。Aは8×3=24個、Bは8×5=40個です。

24+40=64と24：40=3：5の両方を確かめます。全体と片方の量を取り違えません。

見本：つないだ図の全体と、一つ分



全体：8こ分が64個

一つ分 64÷8=8個

自分の図と式でたしかめる

全部で45個をA：B=2：3に分ける、自分の区切った図と式を作ります。

全体が分からずAだけが18個と分かる場合へ変え、どこから一つ分を求めるか比べます。

一つ分の個数を図へ記し、和と元の比で確かめます。

自分の全体· 部分· 一つ分

【小5ふり返り】全体を100%にそろえる

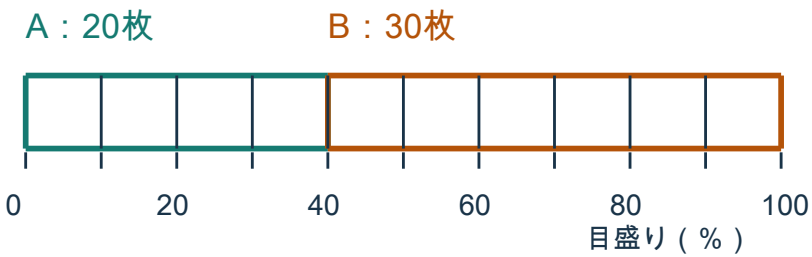
考える手がかり

全体50枚のうちA20枚、B30枚です。Aの割合は20÷50=0.4、40%です。

全体を100%の帯で表し、A40%、B60%に区切ります。全体の枚数と、%の目盛りを両方書きます。

全体の枚数が違う二つの帯でも、全体100%の長さはそろえます。同じ40%でも実際の枚数は変わります。

見本：カードの内訳（全体50枚）



全体50枚が100%。一ますは10%、5枚。

Aは20÷50=0.4 → 40%

自分の図と式でたしかめる

全体30枚のうちA9枚、B21枚の帯グラフを自分で作り、表題・全体・%の目盛りを付けます。

全体20枚と全体50枚でAがどちらも40%になる二つの図を作り、Aの枚数を表でも比べます。

このページは小5の割合と帯グラフです。小6の「A：B」という比の記号は必要ありません。

自分の100%の帯・実際の枚数

C1· C2：自分の全体と比べる量

C1. 【小6】A：B=6：9を、自分の同じ一つ分で区切った二本のテープ図に表してください。最も簡単な整数の比と比の値を求め、図のどの区切りをまとめたか説明します。

解答· 理由を書く

C2. 【小6】A0.8m、B1.4mの長さを、自分の同じ単位の表と図に表してください。A：Bを最も簡単な整数の比へ直し、両方に同じ変え方をしたことを説明します。

解答· 理由を書く

C1：自分の図· 基準· 式· 確かめ

C2：自分の図· 基準· 式· 確かめ

C3・C4：自分の全体と比べる量

C3. 【小6】全体63個をA：B=4：5に分けます。自分の全体を区切った図と式でA・Bの個数を求め、和と比の両方で確かめてください。

解答・理由を書く

C4. 【小6】A：B=3：7で、Aだけが12個と分かっています。自分の図と式でBと全体の個数を求め、12個を全体として割ってはいけない理由を説明してください。

解答・理由を書く

C3：自分の図・基準・式・確かめ

C4：自分の図・基準・式・確かめ

C5・C6：自分の全体と比べる量

C5. 【小5】全体50冊のうち、Aは15冊、Bは35冊です。自分の帯グラフへ、表題・全体の冊数・%の目盛り・二つの項目を入れ、割合を求めた式と対応させてください。

解答・理由を書く

C6. 【小5】全体20枚と全体50枚の二つのカードの集まりで、Aはどちらも40%です。自分の同じ長さの100%の帯を二本作り、Aと残りの枚数を表へまとめ、同じ割合と実際の枚数の違いを説明してください。

解答・理由を書く

C5：自分の図・基準・式・確かめ

C6：自分の図・基準・式・確かめ

C7・C8：自分の全体と比べる量

C7. 【小6】A3枚・B7枚の自分の図に、「A：Bの比の値」と「Aが全体に占める割合」を、それぞれどことどこを比べたか分かる印で示してください。式と、全体に占める百分率も説明します。

解答・理由を書く

C8. 【小6】全体30個をA：B=2：3に分ける問題で、「30÷3×2でAは20個、残りBは10個」と考えました。自分の図と式で確かめ、必要なら直してください。和・比・全体に占める百分率を使って説明します。

解答・理由を書く

C7：自分の図・基準・式・確かめ

C8：自分の図・基準・式・確かめ